

“横断歩道合図アイズ00!!! 運動プラス”実施中!

手と目で合図!

兵庫県警察の
SNS公式アカウントもチェック!



X(旧Twitter)



YouTube

「横断歩道合図(アイズ)運動」と「横断歩道手前減速運動」を総称して「横断歩道合図(アイズ)運動プラス」を展開しています!

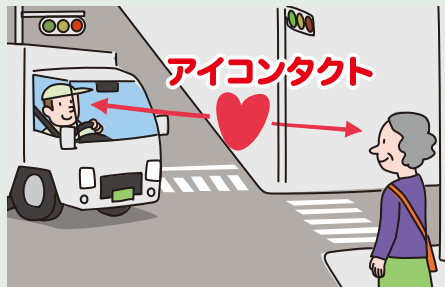
歩行者

信号機のない横断歩道では、手を挙げ
るなどして運転手に横断を合図をする。



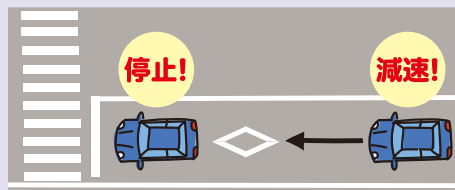
歩行者およびドライバー

歩行者、ドライバー双方が視線を合わ
せる、いわゆるアイコンタクトを行う。



ドライバー

横断歩道手前のダイヤモンドマークであら
かじめ速度を落として、歩行者がいる場合
は確実に一時停止する。



歩行者に対し、横断を促す合図をする。



SONPO

兵庫県内の(2023年) 事故多発交差点



事故多発交差点マップはこちら



交差点は、歩行者・自転車・車が行き交い、交通事故が発生しやすい危険な場所です。
このチラシでは、兵庫県下の交通事故多発交差点を紹介しているほか、交差点を安全に
運転するためのポイントや街の中の交通ルールを掲載しています。
交通安全について考えていただくヒントとしてご活用ください。

ひょうご けんけいさつ
兵庫県警察

いっばんしゃ だんほうじん にほんそんがいほけんきょうかい
一般社団法人 日本損害保険協会

兵庫県警察HP▶



昼間

基本のルールを守りましょう

(歩行者の違反)

「斜め横断」、「車両等の直前直後横断」、「横断歩道のある場所で横断歩道以外を横断」することは交通ルールの違反になります。

(交通事故防止のワンポイント)

左折待ち停車中の車の前を通行するときは、車だけを見るのではなく、運転手に視線を合わせ、アイコンタクトを行いましょう。

(自転車は左側通行)

右側通行すると、車の運転手からの発見が遅れて事故に遭う可能性が高まります。

(バイクの特性)

バイクは車に比べて遠く、遅く見えます。夜間は特に注意が必要です。

(夜間の服装)

暗い色の服装は避けて、明るい色の服を着用しましょう。反射材用品を身に付けて、自分の存在をアピールしましょう。

(ハイビームの有効活用)

早めにライトをつけるようにし、ハイビームを活用して危険をいち早く発見するようにしましょう。

夜間

潜む危険を避けましょう